

Heaven helps those who  
help themselves

# 西國立志編 原名自助論

第一編 邦國及人民ノ自助ルヲ論ズ。

彌爾曰一國ノ貴トマル、トヨロノ位價ハ、ソノ人民ノ

貴トマル、セノ、合併シタル位價ナリ、

至士禮立曰、世人ツチニ法度ヲ信ズルヲハ、分外ニ多ク、

人民ヲ信ズルヲハ、分外ニ少キヲナリ、

## (一) 自助ルノ精神

天ハ自ラ助ルモノヲ助ト云ル謹ハ、確然經驗シタル格言ナ

リ僅ニ一句ノ中ニ歴ク人事成敗ノ實驗ヲ包藏セリ、自助ト

云コハ、能自主自立シテ、他人ノ力ニ倚リルヲナリ、自助ルノ

精神ハ、凡ソ人タルモハ、才智ハ由テ生ズルトコロハ根原

ナリ、推テコレヲ言ハ、自助ル、人民多ケレバ、ソノ邦國、必ズ元氣充實シ、精神強盛ナルトナリ、○他人ヨリ助カ受テ成就セルモノハ、ソノ後、必ズ衰フルフアリ、シカルニ、内自助理テ爲ト。コロノ事ハ、必ズ生長シテ禦ベカラザルノ勢アリ、蓋シ我モシ他人ノ爲ニ助カ多ク爲ソニハ、必ズソノ人ナシテ自己勵ミ勉ムルノ心ナ滅セシムルトナリ、是故ニ師傳ノ過嚴ナルモノハ、ソノ子弟ノ自立ノ志チ妨ルコニシテ、政法ノ群下チ壓抑スルモノハ、人民チモテ扶助ナ失ヒ勢力ニ乏カラシムルトナリ、

(二) 人民ハ法度ノ本士農工商テ統テ人民トイフ農邦國ニテ立ルトコロノ法度、タトニ莫ナ盡シ善ナ盡、スト雖

眞實ノ助トハ成サルトナリ、蓋々人民ナシテ、  
自己ノ爲トヨロニ任セシハ志ナ伸ルトヲ得セシメソ  
シテ自己ニ勉勵進修セシムレバ、スナハチ人民ハ爲ニ  
異質ハ利トナルトナリ、然ルニ何ノ世ノ人也、トヘヨ誤テ、  
己等ノ幸福ナ受ケ平安ニ日チ度ルコハ法度ノアル所以ニ  
由ルコ多クシテ自己ノ所行ニ由ルコ少シト思ヘリ、且人民  
ノ開化ニ進ムトハ、法度ナ立ルコニ由テ得ラル、モノト思  
フヨリシテ、法度ヲ立ル事ナ分外ニ貴タル通俗ノ説トハ成  
タルナリ、各府縣ヨリ三年或ハ五年ノ中ニ、一二八人ナ  
立法院ニ入シメ、國法百萬分ノ一ヲ議立シ或ハ議革スルヲ、  
縦ヒ十分ニ能ク其職ナ盡ストモ、人民ノ立身制行ノ上ニ於テ

眞實ノ利益トナルフハ甚少シ、○且コソノミナラズ、昔ニリ  
 今ニ至リ、日ニ益<sup>アス</sup>顯然トシテ證知シタルフハ、政堂憲署ハ、  
 隅處ニシテ陽寶ニ非ズ、奸ヲ禁シ亂チ過ムルノ用多クシテ、  
 善ヲ勵メ行<sup>ヒ</sup>チ勵スノ用少シ、蓋保護ノ用ノミナリ、人民ノ生  
 命ヲ保護シ、人民自主ノ權ヲ保護シ、人民ノ產業ヲ保護スル  
 マデノトナリ、○律法ハ、タトヒ極善ナルモノト雖ニ、人民ナ  
 シテ、ソノ或ハ心ヲ盡シ、或ハ力ヲ盡シテ得タルトコロノ果  
 實ヲ享用セシメン・カ爲ニ、コレヲ安穩ニ保全スルマデノ功  
 用ノミ<sup>ル</sup>律法ハ、タトヒ極嚴ナリト雖ニ、懶惰ノ人ヲシテ勉強  
 ナラシメ、奢侈ノ人ヲシテ儉節ナラシメ、爛醉ヲ好ムモノヲ  
 シテ酒ヲ禁ゼシムルト能ハズ、カクノ如キモノハ、特ニ人民

政治小説  
第三回  
志義生

非ノ、改化スルト能ハザルナリ、且他ノ風俗ノ美善ナ

ルモノ、ソノ能人民チシテ觀感興起セシムルコハ、律法ノ權

力ニ比スレバ更ニ大ナリ、

(三)國政ハ人民ノ光ノ返照ナリ

邦國ノ政事ハ特ニ人民各自一己ノモノノ會集シテ放トコロ。

ノ回光返照ナリ蓋シ人民ハ政事ノ實體ニシテ、政事ハ人民

ハ虛影ナリ譬ハコニニ一國アリテ、人民ノ品行劣惡ナレバ、

一時ソノ政事優美ナリトモ幾何モナクシテ、ソノ政事必ズ

退キ下テ人民同等ノ位ニ至ベシ、又一國アリ、ソノ人民ノ風

俗優美ナレバ、一時ソノ政事劣惡ナリトモ幾何モナクシテ、

ソノ政事必ズ進ミ上リ、人民同等ノ位ニ至ベシ、凡來邦國ハ、  
 人民ニヨリテ成立タルモノナレバ、人民ノ性行ノ集レルモノ  
 ノ、結莫成就シテ、律法トナリ、政事トナルリナリ、サルカ・ラニ、  
 人民ト、政事トハ、ソノ善惡ノ位價ハ、同等ニシテ優劣ナキヲ。  
 ナリ、譬ヘ水ノ如シ、ソノ升降トセニ、各ソノ自己ノ水平ニ至  
 ハチ求ルナリ、品格尊キ人民ハ、品格尊キ政事チ以テ統治セ  
 ザルコチ得ズ、畏懼コシテ壞惡ナル人民ハ、自ラ愚ナル政事  
 チ以テ管理セラル、コナリ、歷ク古今チ察シ、成跡ナ察ズル  
 ヨ、邦國ノ優劣強弱ハ、ソノ人民ノ量行ニ關係スルヲ多シテ、  
 ソノ國政ニ關係スルコト少シ、何ニトナレバ、邦國ハ、特ニ人民  
 各自一箇ノモノ、合併セル綱名ナレバ、所謂開化文明ト云フ

ノ國ノ人民男女老少各自品行ナ正シ職  
業ナ修メ善スルモノ合集シテ開化成明トナル  
ナリ

(四) 邦國ノ盛衰

邦國ノ昌盛ハ人民各自勉強ノ力正直ノ行トノ結合セル  
モノナリ、邦國ノ衰退ハ人民各自懶惰ニシテ自ラ私シ及ビ  
機惡ノ行ノ集合セルモノナリ、是故ニ、邦國ニ於テ最大之大害  
トナスヘキモノハ人ハ性行壞惡ナルナリ、此風漸ク長ズレ  
ハ、タトヒ律法ヲ以テ一時コレヲ除スレし、再マタ勵發長  
育スルヲナリ、コレ人々自己ニ過ナ悔ヒ、行ヲ改ムルニ非レ  
バ、ソノ弊風惡俗ハ決シテ除キ去ルヲ能ハズ、然ニヨリ、忠愛

ニ厚ク、仁恵ヲ好み人ハ、特ニ法度ヲ變シ政事ヲ修ルヲ事ト  
 セズシテ、専ラ務テ民ヲ勸勵化導シ、ソレヲシテ自ラ能樹立  
 シ、主張シ、良心ヲ崇シ、善行ヲ修シムルナリ、  
 凡ソ人外ヨリ、統治セラルトニ由テ生ズルトコロノ利害  
 ハ、ソノ關係スルトコロ甚ダ。小ナリ蓋シ、人間萬事、皆ナ人々  
 内自ラ治メ自ラ主ドルコノ土ニ關係スルモノナリ、是故ニ、  
 君上權ヲ擅ニスルノ國ノ人民ハ、タトヒ惡政ヲ以テ治メラ  
 ル、ト雖ニ、コレヲ稱シテ奴隸ノ最モ卑キ者トイフベカラ  
 ズ、人民ノ德行ヲ修ムルヲ知ラズ、自ラ私シスルノ心及ビ邪。  
 レリト云ベケレバ、カクノ如ク、人民ノ心中ニ私欲生ジ、コレガ  
 惡ノ心ニ役使セラル、モノヲソシ、真成ノ奴隸ト名ケテ、當

國事改進

等の事例

テ、ヨーロッパの奴隸を救フ

テ、自主の人の化セシムルノ能ハザルナリ、ソノ國ノ政府ニ

テ、自由ノ權チ專ニシ人民ヲ抑下スチ以テ善シトスル不

詳ノ謬說行ハル、間ハ官吏チ換ヘ政事チ變ズル等ハ事チ、  
爲シ、イカホド力ナ弱ストモ、サラニソノ益アルベカラズ、譬

バ玻璃鏡ニ顯ハル、畫影ノ種々ニ變動流移スルガ如ク、ツ

ヒニ著落セル實形トナリテ、永續スル功效ハアラザルナリ、

邦國ニ自主自立ノ權アルヲナレルソノ自主ノ基礎ハ人民。

ノ性行ノ上ニ在ナリ、而メコノ人民ノ性行ハ實ニ衆志ヲ合

セ、保全チ謀リ、邦國百事ヲシテ上進セシムルノ擔保ナリ、

ソアランティン  
ウケアヒニン

彌爾曰、霸政ノ國ト雖ニ、ソノ人民ニ箇々自立セルモナル。アル  
間ハ、極惡ノ徵候ヲ生セス、且何ノ政體ヲ論セス、凡ソ人民ノ  
自立ナ、壓壊スルモノハ、コレヲ霸政又曰、イバカシ虐政ト云ベキナリ。

(五) シーザリスムノ一派ト、自助ノ説ト反対ナルコナ

論ズ

人世ニ治ムル道ヲ論ズルニ、古ヨリ謬說互ニ轉シテ主トナ  
リ、過シテ復始マルトナリ、或ハシーザルスヨウランチガイニ羅馬古代ノ帝ニ  
専ニスルモノナレバ、權勢ナ人君ニ歸トナレリ、主トシ、或ハ人民ナ  
主トシ、或ハ英國君民協議シテ定ムルトコロノ律例ナ宗ト  
セリ、然レドモ、自立ノ根元ヲ論ゼザレバ、皆迷謬チ免ケレズ、

爲シ、百事ヲ具ント欲ス、人民ヲ由テ、一事ヲ成シテ欲セズ、コ  
ノ教派ヲ帥トセバ、必ズ衆民天眞是非ノ心ヲ強テ、霸政ニ陷  
入ントスルノ患アリ、シイザリスムハ、極劣ノ神像ナリ、ソノコ  
レヲ拜跪スルセノハ、特ニソノ勢力ヲ怕ル、ノミ、ソノ甚キ  
ニ至、テハ、特ニソノ財貨ヲ利スルノミ、自助ルノ說ハ、コレニ  
比スレバ、遙ニ平穩ニシテ弊害ノ生セサル歟ナリ、世人コノ  
說ナ能理會シタフソニハ、シ一ザリスムハ、廢棄シテ再ビ興サ  
ルベシ、コノ兩說ハ、互ニ相容サルノ仇敵ナリ、維多爾。休哥罕  
ト劍ナ論シテ、彼此ヲ殺スニ非レハ此必ズ彼ヲ殺ストイヘ  
ルハ、轉用シテコノ二說ノ反對スルモノヲ論ズヘキナリ、

(六)

維 廉。大 亘

自 立 の 事 ナ 謂 ズ

十二

國政 ナ 論ズルモノ、或 ハ 人 民 ナ 主トシ、或 ハ 君 民 協議ノ法  
主トス、然 ドモ 自立ノ根源チ論セザレバ、皆 真成ノ治道トイ  
フベカラズ、維 廉。大 亘ハ 爰蘭ノ忠愛ノ心深カリシ人ナリ、都  
伯林ノ都 築ニオイテ、百工 墓業展観會チ開キタルヲアリケル  
ガ、ソノ收場ノ時、言 タルコトナ今コヽニ引ベシ、○我イマ真  
實タ語ルベシ、我毎ニ人ノイソデベンデンス(自生自立)トイフ語  
ナ聞コトニ、吾 國ト吾 人民ノ事チ想ヒ出サズトイフオナシ、  
夫 自主自立ノ源、吾邦ヨリ生ズルモノアリ、又 外國人ノ吾國  
ニ來レルモノヨリ得ルモノアリ、然 ドモ、我深ク吾心コ悟レ  
ルハ、インダストリアル。インデベントンス(工事ナ也虽大レヨ)

生スルを自主自立ヲ權ハ全ク吾等自己ノ力ノ依頼スルトナ  
リ我思フニ、邦民ノ勉強シテ工藝ヲ爲スニ由テ、今日ノ如キ  
昌運ニ至リ、光輝ヲ發シタルハ、未曾有ノ事ナルベシ、然トイ  
ヘレセ、コヽニ止ルベカラズ、邦人既ニ一層級ヲ進メタレバ、  
コレヨリシテ恒久堅忍ヲ以テイヨシ、成就ハ功ヲ奏フベキ  
ナリ我思フニ、邦人銳意ニ勉強セシニハ、今ヨリ後久シカテ  
ズシテ、邦人盡ク同等ノ安寧ヲ得シ、同等ノ福潤ヲ享ケ、同等ノ  
自主自立ヲ權チ得ベキ地位ニ至リ、又外國ノ人民ト、同等ニ  
カクノ如キ福運ヲ受ベキ時、至リヌベシ、コレ予ノ深ク望ム  
トヨロナリ、

(七) 貴賤ニ限ラズ、勉強忍耐ノ人、世ニ功アル事

凡諸邦國、今日ノ景氣ニ至ルモノハ、皆幾世幾代ナ經ノ、諸人  
或ハ心思チ勞シ、或ハ肢體チ苦シメテ成就セシモノナリ、忍  
耐、恒久ノ心チ以テ職事チ勉強スル人、尊卑貴賤ノ別ナク、  
地チ群墜タル人、五山チ檢尋スル人、新器新行チ發明スル人、  
工匠ノ人、品物チ製造スル人、詩人、理學者、政學家ヨレ等ノ人、  
古ヨリ今ニ至ルマデ、次第ニ工夫ナシメルモノ、合候シテ盛  
大ノ文化チ開ケルナリ、夫文藝ノ事、百工ノ業、コレナ免強學  
習スル人、常ニ相繼テ絶ラルニ由テソノ始メ混江タルモノ  
ヨリ、頃緒ヲ見出シ、秩序チ定メタルナリ、故ニ今世ノ人ハ、祖  
先ノ智識勤勞ニ由テ、學術ノ產業チ傳リ受ルモノナレハ、ヨ  
レヲ補修闡明シテ、後人ニ遺ルベキナリ、

(八) 英人自助ノ精神アル事

英國ノ人民ハ、自助ルノ精神アリテ、勢力ヲ蓄起シ、百事ヲ勉ムルト、昔ヨリ風俗ヲ成シタリ、群衆ノ中ニ崛起シテ、其名ヲ顯ハシ、元來貴顯ナル人ノ上出ルモノ、何レノ世ニモ、常ニアラザルトナシ、而ノ英國ノ勢力ハ、實ニヨレニ由テ生ズル。トナリ、然一モ、コニ亦着眼スベキトアリ、我邦ノ上進スルコハ、獨リ有名ノ人ノ功ニアラズ、微賤ノ民ソノ名モ知サル。オーノモノ、雖一モ、衆力サ合セ、邦國ヲ助クルト、ソノ利益、マタ思ハザルベカラズ、史冊ノ上ニ、大合戦ヲ記スルコ、大將ノ名ノミアリテ、歩卒ノ名アラズ、然ドモ、歩卒箇々ニ英雄ノ氣象アリテ、善戰フニ由テ、捷ヌ奏スルトナリ、且人民ノ生涯

。 タ。 歩。 卒。 ノ。 戰。 鮑。 ニ。 比。 ス。 ヘ。 シ。 ソ。 ノ。 姓。 宣。 傳。 ハ。 ラ。 サ。 ル。 モ。 ノ。  
 イ。 ヘ。 ド。 モ。 傳。 記。 ニ。 名。 チ。 留。 ム。 ル。 大。 人。 家。 係。 ド。 共。 一。 世。 ノ。 開。 化。 文。 明。  
 ノ。 上。 進。 チ。 助。 ル。 ヲ。 甚。 ダ。 多。 キ。 ナ。 リ。 至。 微。 至。 版。 ノ。 民。 ノ。 雖。 レ。 モ。 ソ。 ノ。  
 職。 事。 ニ。 勉。 强。 シ。 平。 生。 ノ。 爲。 ド。 ュ。 ロ。 正。 直。 忠。 厚。 節。 廉。 ニ。 レ。 テ。 他。 人。 ノ。  
 儀。 表。 ド。 ナ。 レ。 ハ。 ソ。 ノ。 國。 ノ。 治。 化。 チ。 複。 ル。 コ。 ロ。 獨。 リ。 當。 世。 ノ。 ニ。 ナ。 ラ。  
 ド。 後。 代。 ニ。 マ。 デ。 モ。 及。 ブ。 ヘ。 シ。 何。 ニ。 ト。 ナ。 レ。 ノ。 一。 人。 タ。 リ。 ド。 ゼ。 ソ。 ノ。  
 行。 狀。 良。 善。 ナ。 レ。 バ。 自。 ラ。 他。 人。 ニ。 傳。 乘。 シ。 ソ。 ノ。 模。 管。 ナ。 大。 カ。 ニ。 相。 騰。 法。  
 ド。 シ。 後。 代。 マ。 デ。 廣。 ク。 行。 ハ。 ル。 ノ。 半。 ナ。 レ。 ハ。 リ。

### (九) 實事習驗ノ學問

凡。 ソ。 人。 ノ。 精。 力。 ナ。 出。 シ。 職。 事。 ナ。 務。 ル。 リ。 ハ。 最。 七。 善。 キ。 實。 事。 習。 驟。 ノ。  
 學。 問。 ナ。 リ。 而。 ノ。 又。 大。 ニ。 他。 人。 ナ。 シ。 テ。 舊。 故。 興。 起。 セ。 ニ。 ム。 ル。 ノ。 益。 ア。

「彼ノ大小學校鄉塾ニテ教ルトヨロノモノ、如キハ、コノ實事習驗ノ學問ニ比スレバ、特ニ入門ノ初步ニ過ザルノミ」我等毎日ノ閱歷ヨリシテ、得ルトヨロノ實益ハ遙ニ、學校ノ教ノ上ニ出タリ、サレバ、我家ノ中ニモ、街衢ノ間ニモ、賬櫃ノ後ニモ、店舗ノ中ニモ、職機ノ上ニセ、犁鋤ノ下ニモ、寫字房ノ中ニモ、工場ノ中ニモ、凡ソ大衆熱鬧、事務紛繁ナル處、ミナ親歷實驗ノ學問ノ在トヨニアラズト云「ナシ」カクノ如學問スルチ、昔爾列爾名ケテ人類ノ教道トイヘリ、即チ日用ノ品行舉動ノ上ニテ、自ラ身ヲ修メ、自ラ己ニ克チニ方チ用ルナリ、カクノ如ク真實ニ學トキハ、人々一生ノ間、各ソノ當然ノ職分ニ盡シ、事務ニ應ズルコト做得ベシ、彼ノ特ニ書

冊ヨリ學ビ、文字ヨリ得タルモノトハ、音讀ノ差ナリ、倍根曰  
 尋常書冊上ノ學問ハ、人ナシテ、コレナ真實ノ用ニ供セシム  
 ルヲ能ハズ、又學バザレドモ、才智アル人アリ、然レモ真實有  
 用ハ學ハ、獨チブセルグエーシヨン(實事實物ニ就テ熟觀審察スル  
 ニヨリテ、知得セラル、トナリ)コノ說、人生實學ノ要領チ握  
 ルノミナラズ、又心靈チ修養スル道ニ、コレニ外ナルトナシ、  
 故ニ斷<sup>テ</sup>シテ曰ク、人ノ自ソノ身ナ成就スルハ、作勞<sup>トヲ</sup>ヨリ得ルト、  
 讀書ヨリ多ク、閱歷<sup>コトヲ</sup>ヨリ得ル、藝文ヨリ多ク、行事<sup>リヤ</sup>ヨリ得ル  
 ハ、學習ヨリ多ク、人品<sup>ヒトヅメ</sup>ヲ観ルヨリ得ル、言行錄ヨリ多キナ  
 リ、

助 倡導  
シ、勸勵スルコト、レバ、ソノ教訓トナリ、裨益トナ  
ゴ、甚多シ、ソノ極善ナル人ノ言行ハ、殆ド福音書ニ均シク、  
ソノ高潔ハ生涯、高潔フ志念、并ニソノ己ヲ善シ又天下ヲ善  
セント欲シテ爲トコロハ過往剛烈ハ行狀ミナ世ノ教トナ  
ルトナリ、言行錄ノ中ニ載タル前人ノ模範、即シノ自助ルノ  
力、耐久ノ志、堅忍ノ作業、信實ノ行チ観ルトキハ人々自己ノ  
體面ヲ存スルノ力、并ニ自己ニ依頼スルコノ力ハ能事卑微  
ノ人ヲシテ、自ラ該得ノ富貴ヲ造り出し、不泯ノ名聲ヲ建立  
セシムルトナ知ベキナリ、

(十一) 大人豪傑ハ貴賤貧富ニ拘ラサル事

學術文藝ノ大家、大志ヲ抱ケル傳法教師、及ビ寛仁大度ノ智  
 位アル人ハ、固ヨリ定リタル地位ヨリ出ルニアラズ、又限リ  
 タル種族ヨリ出ルニアラズ、コレ皆或ハ學校ヨリ、或ハ工場  
 ヨリ、或ハ農家ヨリ、或ハ貧民ノ陋屋ヨリ、或ハ貴人ノ大館ヨ  
 リ出ルヨニシテ、差別アラヌコナリ。有名ノ傳法教師トナレ  
 ル、モノニシテ、歩卒ヨリ出タルモノアリ、蓋シ貧苦艱難ノ二  
 者ハ、決シテ人ノ舊路ナ妨ルモノコアラズ、何ニトナレバ、極  
 貧ノ人、時トシテハ、極高ノ地位ヲ占ルニアリ、又踏越スペカ  
 ラザルガ如キ艱難アリト雖也、終ニハシノ障礙スルモノ除  
 去テ、必ズ亨通ノ路ヲ得ルナリ、且此ノミナラズ、艱難ノ事ハ、  
 每ニ人ナシテ、勞苦忍耐ハ力ナシキ起シ、非常ハ才能ヲ發生セ

With will one  
Shakespeare can do anything.

シカルナハ、バ、輔助ノ最モ善者ト稱シテ可ナリ、古ヨリ清  
礎ヲ踰越シ、奇勳ヲ捷得スルモノ、ソノ例甚多キ、チ觀ルトキ  
ハ、人一志チ以テ萬事チ爲得ベシ。」イヘル諺ノ設サルチ知  
ニ足リ。ノ著ルキ例ヲ舉テ、コレチ證スヘシ、上帝道學士ニ  
シテ詩人ナル、名列迷○爹○洛爾、纺糸機器ヲ創造シ、製棉工場ノ  
元祖タル、力查○阿克來、司法官ノ有名ナル、典的兒田、山水畫工  
ノ絶技ナル、篤爾涅兒、已上數人ハ、皆始ハ制頭業ヲ爲セシ  
此詔同成、正與者事竟、事有志、事竟同成、正與者事竟、事有志  
シテナリ。

(十二) 舌克斯畢ノ事

英國詞曲ノ名家ナル舌克斯畢ハ、元來何ナル種族ヨリ出シ  
ヤ、ソノ説種々コシテ定マラズ、然ドモ、身賤ヨリ發達シタル  
舌氏永祿七年生元和二年歿

フハ疑ナシ、ソノ父ハ屠者及ビ牧人ニシテ、舌克ス畢幼時獸毛ヲ梳スルチ業トセリ、或ハ曰ク、舌氏始メ鄉塾ニ在テ助教タリ、後ニ或人家ノ書辦トナレリ、舌氏ハ凡ソ所有人類ノ事チ知、タレバ、人間萬類ノ撮要錄「人間萬類ノ事アラユチ一一身ニ藏シト名ルニ可ナリ、ソノ舟人ノ諺語アリカチ用フル、切當ニシテ謬ザルガニエニ、或ハ舌氏ハ必ズ水手タリシコアルベシトイヘリ、ソノ著書中ニ傳達敷帥ノ事ノ委曲ナ茲シタレバ、舌氏ハ必ズ牧師ノ書班タリシコアルベシト考論スルモノアリ、又ソノ馬ノ皮肉チ能分別定斷シタレハ、或ハ馬商ナリシトモ云ヘリ、然ルニ、舌氏ハ切ニ侵人ナリシナリ、ソノ年時ナ送

リ、蓋、シ舌氏ハ、深沈ナル。書生ニシテ、勉強シテ業ヲ倣セル人  
 ナル。ハ疑ナシ、ソノ著ハストコロノ書、人心ヲ感セシメ、我  
 英人ノ品行ヲ造リ成スノ益アリ、今日ニ至テ、盛ニ世ニ重セ  
 ラ、

(十三) 貧賤ヨリ出タル豪傑ノ人

日工ヨリシテ起レルモノハ、量地官タル伯倫、徳例、航海ニ長  
 ゼル古克、詩人薄爾尼斯等ナリ。○坊者磇人ヨリ出セノ、中  
 ニ、便戎孫ハ、手ニ鎌ヲ持シ、懷中ニ書ヲ納レテ、操作セシトイ  
 ヘリ、ソノ他、量地官タル義德瓦圖、及ビ的爾福德、地學博士タ  
 ル休福爾列爾、著書家及ビ雕像匠タル亞蘭、堪寧含、ミナ坊人  
 磚人ヨリ出タル人ナリ。○木匠ヨリ出タル卓犖ノ人ニハ、建  
 カクシ

造工人タル意尼額若涅士時辰標ノ有名ノ工人赫利孫人物  
 ノ體質ナ察スル學者潤翰他畫家洛模尼及比窩比東洋ノ學  
 ニ通ズル李、雕像匠タル戎奇伯孫等ナリ○織工ヨリシテ起  
 レルモノハ、算學家西模孫、雕像工倍根、上帝道學士米爾納兄  
 第二人亞坦話兒客兒、上帝道學士戎福士的爾、禽學者維爾孫、  
 傳法教師律賓士敦、詩人丹納喜爾等ナリ○鞋工ヨリシテ起  
 レルモノハ、有名ノ水師提督古勞姪士禮叔夫爾、電氣博士斯  
 打戎文章家撒母耳。德留「クリーナレイレビュ」書名ナ著セル吉  
 德詩人伯路模非爾德、傳法教師維廉加禮等ナリ、勉強刻苦セ  
 ル傳法教師馬禮遜ハ、履法ヲ作ル工人ナリシナリ、  
 近キ數年以來蘇葛蘭ニ托馬士義德瓦圖トイヘル草木鳥獸  
 年保生二年五十五年明那支那二十一年五十五年明那  
 遠住馬禮

究、尤、深奥ナル學者、マタ鞋匠早リ起レリ、ソノ職業、ナ爲ル餘暇、チ以テ、コノ學科ニ、心チ盡シケルガ、小蟹ノ類、ナ查究シテ、漸ニ一種ナ看出シタリ、學士家因テコノ蟲ナ、プラニサエドワルジアイト名タリ、

裁縫匠ヨリ、亦卓犖ノオチ顯ハセル人出タリ、史家到、畫家若孫、營テコノ業ナナセリ、好古斯吳徳ハ、波都、ア地ノ戰ニ、功名チ顯シ、義徳瓦第三ヨリ恩賞トセテ、奈的ノ爵チ賜ハリシガ、少年ノ時ハ、倫敦ノ裁縫匠ノ徒弟ナリシナリ、水師提督河伯孫ハ、一千七百二年士班牙未額港ノ戰ニ、水閘チ破シ勇將ナリシガ、亦コノ業ヲ爲シナリ、河伯孫少時懷的ノ裁縫匠ノ家ニアリケル時、英國一蕃ノ軍艦、コノ島ヨリ出帆スベキ新

聞チキ、テ、急ニ海岸ニ走リ往キ、ソノ光景ヲ見タリシガ、コノ小童、忽チ大志ヲ生シ、水軍ノ人トナラント思ヒ、一小舟ニ跳リ入り、軍艦ノ處マテ漕<sup>ヨギ</sup>往キ、船將ニ乞テ、義兵トナリタリ、數年ノ後、功名ヲ荷<sup>ヨナフ</sup>テ、故郷ニ歸リ、昔シ賤業ヲ爲シ小舎ニ來リテ飲食セシトナリ、然ドモ、裁縫匠ノ大豪傑ハ、安德留。戎孫ニ如モノナルベシ、即當今合衆國ノ大頭領ニシテ卓絶ノ行<sup>ヒ</sup>心思ノ力アル人ナリ、邑中ノ長老タル時、大會ノ中ニ於テ、立法ノ事ヲ辯論シケルガ、衆中ニ呼ハルモノアリテ、曰ク、彼ハ裁縫匠ヨリ起レリト、戎孫<sup>ジョンソン</sup>コノ譏刺ノ言ニ答テ曰ク、誰ヤラン相<sup>ジョンソン</sup>公<sup>ジョンソン</sup>予<sup>ジメテヤ</sup>チ裁縫匠ナリト云ルト、予ニ於テハ、少シモ妨トハ思ハヌコナリ、何ニトナレバ、余コノ職業ヲ尋ル時、良工ノ

名ヲ得タリ、父主顧ノ客、ニ約シタル期限ヲ違ヘバシテ、善ソ  
ノ衣ヲ製成シタリト、言シトナリ、

カルヤナル法官鳥爾西、坪大、亞堅犀德、客爾吉。即ハ皆屠家

ノ子ナリ、作陽ハ、補鍋匠ナリ、汝瑟弗蘭加斯徳ハ、藍匠ナリ、蒸

氣機器ヲ創造シ、大名ヲ顯ハセル牛國民、瓦德、士提反孫ハ、ソ

ノ始、牛ハ、打鐵匠、瓦ハ算具ヲ造ル工人、士ハ火器ヲ運用スル

人ナリシナリ、說法者翰丁同ハ、煤炭ヲ擔フ人、木版ニ畫チ雕

コナ始、タル伯維格ハ、煤炭ヲ堀ル者ナリシナリ、獨徳士禮ハ、

歩兵エリ、河爾克洛弗的ハ、團人ヨリ起レリ、航海者拉欣ハ、ソ

ノ始ハ、船檣ノ前ニ供事スル人ナリ、古勞坪士禮の叔夫爾ハ、船

行ノ小所ナリシ花設爾ハ、軍隊ノ中ニテ、チホウ笛ヲ吹人ナ

リシ、長托禮ハ、旅行スル雕工ナリシ、壹述ハ、旅行スル印書匠ナリシ、托馬士老連士ハ、酒家ノ子ナリシナリ、彌開爾發拉第ハ、打鐵匠ノ子ニシテ、二十二歳ニ至ルセデ、釘書匠ノ徒弟トナリ、ソノ業ヲ爲セリ、今ハ上等ノ理學者トナリテ、窮理科ノ深奥ニシテ解シガタキモノチ、明ニ辨析スルコハ、ソノ師翰弗禮。大未ト雖モ、コレニ及ブ。能ハズト云リ。

(十四) 有名ナル天學者

天學ヲ以テ名チ、顎セルモノ、中ニ哥白爾尼加士ハ、波蘭ノ麵包サ燒者ノ子ナリ、客不列爾ハ、日耳曼酒家ノ子ニシテ、ソノ身ハ、給事シケル小廝タリシナリ、亞連白爾土ハ、冬夜ニ巴理ノセン、ジョン、ルロン一ノ寺院ノ石階ニ樂ラレシ孩兒ナリシ

サ、鐵玻璃工ノ婦、拾取、テ養ナヒシナリ、牛董ハ、額蘭草ノ小農

ビードロラブヌショクニン

ノ子ニシテ、拉不禮士ハ、紅弗留爾ノ貧民ノ子ナリ、コレ等ノ

ズレミ

卓越ナル人、イツレモ、幼少ノ時、甚シキ患難ニ逢タレ一モ、ソ

ズレミ

ノ英才ヲ以テ力學セシニヨリ、普天下ノ財貨ヲ以テセ買ガ

タキ程ノ不朽ノ大名ヲ得タリ、貨財ニ富ルセノハ、却テコレ

ガ爲ニ、進修ヲ障礙セラル、モノナレバ、ソハ害タル、貧賤ヨ

リ、大ナルトナリ、拉額蘭日ハ、天學及ビ算數ニ明ナル人ナリ、

ソノ父株林以太ノ武庫ノ官タリシガ、億シ事中ズシテ、產業

チ敗リ、極貧ニ至レリ、拉額蘭日常ニソノ後來名聲及幸福ナ

得タルトナリ、少時貧困ナリシ事ニ歸シテ「予チシテモシ富人。

ビヨウジン

ナラシメバ、第學者トナルトハ得サリシナラン」ト曰ヘリ、

ナラシメバ、第學者トナルトハ得サリシナラン」ト曰ヘリ、

(十五) クレチーメン牧師ト譯スノ子ヨリ名チ顯ハノ人  
 クレチーメンノ子ヨリ、史冊上ニ名チ顯ハセルモノ、居ヨ著シ  
 トス、トス、德勒克、納爾默ハ、海上ニ於テ功名ト守ル人ナリ、售拉斯  
 政ハ、上帝道博士ナリ、ノンハ、農學ノ舊ナ者ハセル大家ナリ、ツ  
 指揮爾ノヌイユハ、算學ノ名家ナリ、白附ハ、外氣船ヲ創造セシ人ナリ、  
 乌連ハ、建屋ノ名工ナリ、レ指揮爾歸、レ指揮爾歸、レ指揮爾歸、レ指  
 有名ノ藝術工ナリ、索兒真、ロシフ不白附ハ、ミナ往來ノ大名ナリ、關  
 墓孫、托模孫、哥爾德斯密上、格列立地、與足孫ハ、詩人文士ノ最  
 七著キモノナリ、勞爾德名哈爾定日、參將義德瓦爾廷士、守備  
 何德孫ミナ印度ノ戰ニ功名チ顯セル人ナルガ、亦クレチーメ  
 ンノ子ナリ、印度ノ英領ハ、實ニ中等種族ノ人ニ賴テ、勝得ア

ミナ久シク商家舗店ニアリテ職事ヲ作セシモノナリ、

(十六) アツトルチース狀師ノ者等、ソノ他、身賤ノ人ノ子ニテ

名ヲ顯フ人

アツトルチースノ子ヨリ、卓越シケ名ノ成セルヒノハ以徳門  
拔爾古、斯彌敦、斯格的、窩圖富士、索末爾士、哈德維克、段寧等ナ  
リ、以上三人ハ、勞爾德ノ爵ニ上レリ、維廉・伯拉克士敦ハ、賣絲  
商ノ子ナリ、勞爾德吉福德ハ、德夫爾ノ雜貨商ノ子ナリ、勞爾  
德田曼ハ、醫者ノ子ナリ、按察司答爾福爾德ハ、釀酒家ノ子ナ  
リ、勞爾德波爾洛克ハ、鞍匠ノ子ナリ、禮亞德ハ尼尼微ノ故跡  
ヲ搜出セル人ナリシカ、倫敦狀師館ノ書辦ノ子ナリ、維廉・亞

爾摸斯倫<sup>スコットランド</sup>ハ、水力機器、及新製ノ大炮<sup>ヒ</sup>ヲ發明セルモノナルガ、

亦嘗テ法律ヲ學ヒ、アツトルチーノ事ヲ爲リ、彌爾敦<sup>エドワード</sup>ハ、倫敦<sup>ロンドン</sup>ノ

代寫呈狀者<sup>ヒューリック</sup>ノ子ナリ、波伯<sup>ジョン</sup>及<sup>ヒサウ</sup>捕虜<sup>トレイ</sup>ハ、賣麻商ノ子ナリ、學師維

爾孫<sup>ジョン</sup>ハ、沛士禮<sup>ピートリ</sup>ニ住スル製造工ノ子ナリ、勞爾德<sup>ラード</sup>侯高禮<sup>ゴードン</sup>ハ、亞

弗利加<sup>フリッカ</sup>ニ旅スル商人ノ子ナリ、基子<sup>キノ</sup>ハ、賣藥商ノ子ナリ、翰弟<sup>フランク</sup>

禱<sup>チャーチ</sup>大未<sup>ダーヴィス</sup>ハ、始ハ藥舖家ノ後弟タリシナリ、大未嘗テ云ク「予ノ

今日ノ遭際ハ、予ノ自己ニ造り成タルハナリ、コレ虛節ノ

言ニ非ズ、心中ノ實ヲ語ルセノナリ」ト云ヘリ、○力奮<sup>リード</sup>高溫<sup>クラン</sup>ハ、金

石草木鳥獸ノ學ニ明ナル名家ナリシガ、少時ハ、軍船中給事

ノ人ニシテ、中年以後ニ至リテ、始テソノ業ヲ修タリ、十年ノ

間、醫科學校ニアリテ、潤<sup>ショーン</sup>翰<sup>ヘン</sup>他ノ集メタル、宇宙萬物及術藝器

物ノ自錄ヲ編著セルニ由テソノ博學ノ基ヲ造シトイヘリ、

(十七) 卑賤ヨリ起、テ大名ヲ得タル外國人ノ事

自己ノ勉強ト、才能トニヨリテ、貧賤ヨリ崛起シテ六名ヲ世ニ揚シモノ、外國人ニ於テ、ソノ例、マタ少カラズ、畫家古勞德ハ、麵食ヲ作ル者ノ子ナリ、雕像工奇弟士ハ、麵包ヲ焼モノ、子ナリ、畫家留波爾德。羅伯ハ、時長標匠ノ子ナリ、樂歌ヲ作ル有名ノ海同ハ、車匠ノ子ナリ、始テ影相ニ金版ニ留ルヲナ發明セシ達爾ハ、戲臺ニ用ル風景ヲ畫ケル者ナリシナリ、羅馬法王トナリ。額列別種第七ハ、木匠ノ子ナリ、希臘ノ理學家瑟克斯丢斯ハ、牧人ノ子ナリ、羅馬法王亞獨利安第六ハ、和蘭ノ船ヲ漕グ者ノ子ナリ、亞獨利安童子ノ時ニ、學問スル

爲ニ、蠟燭ヲ買フ能ハザルガ故ニ、寺門或ハ街中ハ應アル處ニ就テ課業ヲ爲リ、カクノ如ク忍耐勉強チルニ由テ、後來卓絶ノ人トナリタリ。金石學者荷壹ハ、織工ノ子ナリ、器學家荷的弗列ハ、阿連士ノ燒麵者ノ子ナリ、算學者約瑟弗大利爾ハ、窩吉士耶ノ裁縫匠ノ子ナリ、建屋工丟龍德ハ、巴理ノ鞋工ノ子ナリ、金石草木鳥獸學者ナル。葛士納爾ハ、時立克ノ皮工ノ子ニシテ、ソノ學業ニ從事スル間、貧苦疾病、及ビソノ他ノ災難ニ遇タレモ、コレガタメニ、ソノ勇氣ヲ失ヒ、進脩ヲ忘ル。ナガリキ、古諺ニ曰ク、「許多ノ做ベキ事アリテ、コレヲ能做ント欲スル人ハ必ズ許多ノ光陰ヲ尋出ベシ。」ト、葛氏ノ生平ヲ観ルトキハ、コノ言ノ真確ナルヲナ知ベキナリ。法國理學算

學ノ名家ナル比爾列拉繆士ハ必加爾第ノ貧乏ノ子ニシテ、童子ノ時、牧羊チ葉トセシガ、コレヲ爲フチ肩トセズシテ、巴理ニ逃往キ、許多ノ艱苦ニ耐勝テ後ニ、拿華列ノ學校ニ入り、奴僕トナルヲナ得シガ、ソレヨリ幾時モナク、當時有名ノ人トハナリニケリ、

(十八) 製煉家 卯格林ノ事

製煉家卯格林ハ、加爾華德士法國地名ノ農民ノ子ナリ、鄉學ニアリテ、學童トナリシ時ニ、衣服褴褛ナリセガ、ソノ聰敏ノ才ヲ顯セリ、ソノ師ノ讀書作文ヲ歎ル者、卯格林ノ勉學ヲ譽テ、「童子努力學習セヨ、他日汝聖會保長ノ如キ衣服ヲ若ルコ至ルベシ」と云、リ、一ノ藥鋪主人、コノ學院ニ至リ、コノ童子ノ身體

壮強ナルチ嘆羨シ、ソノ己ノ店舗ニ至リ、藥材ヲ秤量セント  
 チ勧ケレバ、卯格林コレヲ承允シケリ、然ルニソノ家ニ移ル  
 ノ後、學問ヲ爲ノ暇アラザルヲ以テ、遂ニコヘテ去、テ巴黎ニ  
 赴キ、藥舗家ニ給事セント欲シ、コレヲ覗メガ、尋得ザリケ  
 レバ、卯格林大ニ勞憊失望シテ病ヲ發シ、病院ニ入ラレ、命ヲ  
 失ベシト思シ程ナリ、然ルニ幸ニヤタ快復シ、後ツヒニ、夫爾  
 克雷ト云ル、有名ノ製煉家ニ知レ、私室ノ書籍一ナリシガ、多  
 年ノ後、夫爾克雷没シテ、卯格林コレニ繼テ、製煉學ノ學師ト  
 ナリタリ、千八百二十九年ニ、加爾華德士ニ於テ、民委官ヲ選  
 ハル時、卯格林ソノ選舉ニ當リ、ソノ職ヲ盡シテ後、榮名ヲ荷  
 ヒ、昔貧賤ナリシ時、離シトコロノ故郷ニ歸リシトア、

(十九) 法國ニ於テ歩卒ヨリ登用セラル、人

法國始ノ變亂以來、軍中ノ卒伍ヨリ貴顯ノ武官ニ陞ルト尋常ノ事トナレリ、英國ニ於テ、コレニ比スベキ例アラズ、謹ニ曰ク「功名ハ路ハ才能ハ人ハ爲ニ開クト、實ニコノ言ノ如ク、若登庸ノ路ノ開タルモノアランニハ、我英人モ、タ必ズ彼ニ隻ブベキナリ、何西<sup>シ</sup>、舍白爾士<sup>ル</sup>、比斯額魯<sup>ロ</sup>ハ、皆歩卒ヨリシテ、ソノ閱歷ノ路ヲ始タリ、何西<sup>シ</sup>ハ、王<sup>ラグス</sup>ノ三軍ノ中ニアリシトキ、常ニ短衣<sup>ワイストコート</sup>、刺綉<sup>ハヌ</sup>、コレニ因テ金錢ヲ得テ、兵書ヲ買タリ、舍白爾士<sup>ル</sup>ハ、幼年ノ時ニ放逸ナリシガ、十六歳ニ及シテ、家ヲ出テ、南西<sup>シ</sup>ノ商家又立翁<sup>ランス</sup>士ノ工人ノ家ニ奴隸トナリ、又ハ免皮ヲ販スル人ニ給事ケルガ、二十二歳ノ時、義兵<sup>エリュシティ</sup>ノ籍コ入り、

一年ヲ過ザル中ニ、營將ニ至レリ、古禮倍爾、路費伯爾、蘇陋、維  
 克土爾、請納士、瑣爾的馬士色納、仙細爾、德亞倫、莫拉的窩熱羅、  
 白西列士、內以上ノ將帥、ミナ卒伍ヨリ起リ、然ニ、或ハ、速ニ超  
 技セラレ、或ハ、擧擢セラル、ト遲シテ、一樣ナラズ、仙細爾ハ、  
 多爾ノ皮匠ノ子ニテ、始メ戯子トナリシガ、後ニ、輕騎ノ兵籍  
 ニ入り、一年ノ内ニ、甲比丹ノ職ニ上リ、白爾諾ノ八准克土爾  
 ハ、一千七百八十一年ニ、統隊ニ入シガ、法國變亂ノ事、未ダ起、  
 ザル以前ニ、ソノ籍ヲ脱セラレタリ、既ニシテ、戰爭起、ケレハ、  
 再ビ兵籍ニ入り、數月ノ間ニ、ソノ才畧勇氣ニ由テ、アゾユダン  
 ト。メージョア(副都統)及バタリヨン(一旅人五百)ノ長トナリ、モ拉  
 的ハ、百律臥徳ノ酒家ノ子ナリ、始輕騎隊ニ入りシガ、カツノロ  
 ニ

シ、服セザルガ故ニ、ソノ職ヲ罷ラレケリ、然ルニ、再ビ  
兵籍ニ入り、幾何モナク、參將ニ至レリ、内ハ、十八歳ノ時、輕騎  
兵營ニ入り、次第ニ位級進リ、古禮倍爾、忽チ内ノ軍功ヲ看出  
シ、ゼ。インデ、ニアライケブル(疲倦ヲ知サル人)ト名テ、コレヲ副將  
ニ擢タリ、時ニ僅ニ二十五歳トイフ、以上ノ諸人ハ、カクノ如  
ク、登進甚速ナリシナリ、然ルニ、瑣爾的ハ、始テ兵籍ニ入シヨ  
リ、六年ヲ経テ、纔ニサアジヤント(軍吏)ト爲レリ、ソノ後、次第ニ  
登進シ、コロナル(參將)セチラルヲ。ギヴォシヨン(一隊提督)マーシヤ  
ル(總兵官)ニ至リ、瑣爾的曰ク、予軍吏ノ職ヲ得タルヲハ、多少  
ノ勞苦ヲ積リ、ソノ後得タル他ノ位級ニ比スレバ、尤モ難リ  
シナリ、法國ニ於テ、卒伍ヨリ將領ニ登進スルヲ、今日ニ至ル

マテ、極踵リ、商額爾尼ハ、拿破崙第三ノ對手ナル大將ナリ、一千八百十五年ニ、王ア侍衛兵ノ籍ニ入シト。トイフ、マアシヤル蒲紹ハ、四年ノ間、歩兵ヲ爲シ後、一官ヲ得タリ。マアシヤル閨同ハ、當今法國軍務ノミニストルナリ、ソノ掌鼓卒ヨリ起リシ故ニ、閉爾西ノ集畫團ニアルトコロノ畫像ハ、ソノ季チ、鼓上ニ置ケリ、コレ閨同ノ需ニ應シテ、カク畫キタルナリ。コレ等ノ例ニ因テ、法國ノ歩卒ハ、元帥ノ持ル杖チ、衣糧袋ニ帶ベキ望チ以テ、戰鬪ニ勇志チ奮フナリ、

(二十一) 伯洛沙敦ノ事○以下四章、專心勉力ニ由テ、卑賤ヨリ高位顯職ニ至リシ人チ舉グ、

英國并ニ外國ニ於テ、專心勉力、久シテ倦ザルコ由テ、卑賤ノ

業ヲ爲ルモノヨリ、高位顯職ニ至リ、國家ヲ裨益スル者甚多  
シテ、世人ノ耳目ニ珍シカラヌトニナリタリ。」カクノ如ク卓  
絶ナル人ノ生平ヲ觀ルトキハ、ソハ早年ニ艱難ト戰ヒ、災禍  
ニ政スルヲハ、後來ハ亨通利達ハ爲ニハ必用ニシテ少ベカ  
ラサルトサ知ベシ。英國百姓議院ニハ常ニ自己ノ力ニ頼テ  
發達シタル人甚多シ、元來職業ニ勉強スル人民ニ由テ、選舉  
セラレ議士トナルヲナレバ、然アルベキ道理ナリ。英國人民  
立法ノ權アルトノ信證ト爲テ、コノ議院ニ於テ、各部落ヨリ  
薦舉セル民委官ヲ歡接シ尊敬スルヲナリ。近キ比約瑟弗伯  
洛沙敦ハ薩爾福德ノ民委官ナリシガ、十時議單ノ事ニ因テ  
議論セルトキニ、嘗テ自ラ棉磨ノ工場ニ在テ小僮タリシト

キ、勞苦困難ヲ受ケテ委曲ニ述テ、予ヨハ時ヨリシテ、他日  
 エシ運會ナ得タラノニハ、務テコハ情勢、改メ好スベト、  
 志タリキト、ソノ眞情ナ云ヒケレバ、惹迷士額拉合直ニ座ヨリ  
 起ナ、閻院喜色ナ形セルノ中ニ於テ、次ノ言ナ出シテ「伯洛沙  
 敦君ハ、カク卑賤ヨリ起テレヤニヤ、余ハ今日マテ知ザリケ  
 リ、ソモヨ蘇起ノ火ニシテ、世襲ノ紳董ト肩ナ比ベ、位ナ同セ  
 ラル、フハ、元來議院ニ在者ヨリハ、榮光遙ニ勝ル」ナリト  
 グ言ケル、

## (二十一) 福克斯林德西ノ事

福克斯ハ、阿爾譚ノ民委官ナリシガ、昔年ノ事ナ忙ヒ出シテ、  
 常ノ習ニ、余諾維古ニ在テ、城匠ノ小僮タリシキニ云云ト

云、リ、ソノ他、今日巴力門議士ニ、カクノ如ク卑賤ナリシ人、尙生存セルモノアリ、林德西ハ、舟ヲ有ル有名ノ人ニシテ、近頃マデ、散逕<sup>サジ</sup>爾蘭<sup>ランド</sup>ノ民委官ナリシガ、嘗テ政論對敵ノ黨ヨリ林徳西<sup>セイ</sup>チ誹謗シケル時、衛毛士<sup>ウェーモース</sup>ノ民委官ナ選ブ人ニ向<sup>カ</sup>テ、ソノ生平ノ事ナ朴質ニ語<sup>カイウス</sup>ケリ、十四歳ノ時、父母ニ別レ、額拉士哥ヨリ、立拔普爾<sup>アーバン</sup>ニ赴<sup>カ</sup>ントテ、蒸氣船ニ入<sup>ル</sup>ケルガ、船貨ナ償<sup>フ</sup>能ザルガ故ニソノ代ニ煤炭<sup>キキダン</sup>ヲ積入<sup>ル</sup>コト<sup>ハ</sup>船主ト約シ、コノ勞事ヲ爲<sup>ス</sup>タリ、既ニ立拔普爾<sup>アーバン</sup>ニ若シテ後、四十九日間、職業ナ未メ得ズシテ、辛シテ雨露<sup>レイン</sup>ヲ凌ギ、時日ナ過セリ、後ニ船中ノ小艇ト爲<sup>ス</sup>、チ得タリシガ、ソノ堅固ナル善行ニ由テ、十九歳ノ時、船主トナリタリ、年二十三ニ及シテ、洋海ノ職ナ休<sup>ム</sup>テ、海濱

ニ居住ナ定ケルガ、其後、ソノ身顕達スルヲ速ナリキ、自ラ曰  
予ハ着實ニ勉強シ、常ニ勞作シテ怠ルヲナク、又人ヨリ施レ  
ンコトヲ欲スル事ハ、我コレヲ他ニ施フヘキノ大道理ナ常  
ニ目存シタルニ由テ、福運ナ得タリシナリ」ト云リ、

## 〔二十二〕

維廉若克孫ノ事

維廉若克孫ハ、當今北達比社ノ民委官ナリ、ソノ遭際甚タ林  
徳西ニ似タリ、ソノ父ハ、蘭加斯德ノ督士ニシテ、子十一人チ  
遺シテ死ケルガ、若克孫ハ、ソノ第七子ナリ、ソノ子ノ既ニ長  
ゼルモノハ、父ノ生存ノ時ニ、教育ヲ受タリシガ、ソノ幼ナル  
モノハ、父死シテ後、各々離散シテ、自己ニ衣食ヲ圖ルトハ  
ナレリ、若克孫コノ時十二歳ニテ、鄉校ニ在ケルガ、コニ居

ル「能ハズシテ、一舟ノ傍ニ於テ、曉六時ヨリ、夜九時ニ至マ  
デ、勞事ヲ爲ケリ、既ニシテ、ソノ主人病ニ臥ケレバ、若克孫ニ  
命シテ、ソノ寫字房ニ在テ、事ヲ司シメタリ、コニ於テ、頗ル  
餘暇ヲ得テ、英國博物館府ノ卷帙浩瀚ナルモノヲ、首ヨリ終  
ニ至マデ通覽セリ、晝間ニモ讀タレトモ、大抵ハ、夜中ノ業ナ  
リシナリ」其後貿易ノ業ヲ爲ケルガ、ソノ勤勉ニ因テ、利ナ  
得タリ、今ハ若克孫ノ船帆四方ノ洋海ニ駛セ、地球上ノ萬國  
ト、互市ヲ通セリ、

## 〔二十三〕

## 力查○格伯田ノ事

力查○格伯田マタ卑賤ヨリ起シ人ナリ、累塞ノ小農ノ子ニシ  
テ、幼年ノ時ニ、倫敦ノシティノ交易繁盛ニ送ラレ、貨物棧房ノ

小廝トナレリ、格伯田勤敏ニシテ、ソノ行正ク、又甚見聞チ廣ム  
 ルヲチ好ケリ、ソノ主人ハ、昔シ鄉校ニ在テ學ビタル人ナリ  
 シ故、格伯田ノ書チ讀ノノ過度ナルテ見テ、コレナ戒メケル  
 ガ、コノ童子己ノ嗜好ニ任セ、書中ニ遇トヨハ寶貨チ、ソノハ  
 心ニ貯ル、コニ勉タリ」コレヨリ次第ニ發運シ、後滿遮士打ニ  
 住シ、白布ニ花ヲ印スルコニ業トセリ、格伯田常ニ公衆ノ  
 問ニ忍チ用ヒ、就中民衆ノ教育タルベキ事ニ意ナ注ギタリ、  
 抑モ古ヨリ英國ニ於テ穀物入口ノ稅ヲ收ムルコニ法制  
 トナリシカ、格伯田コノ法ノ公益ナラサルコニ熟知シ、コレ  
 ナ廢セント欲シテ、錢財ヲ費シ、心力ヲ竭シタリ、既ニシテ巴  
 力門公議協同シテ、コノ法ヲ廢セシハ、實ニ格伯田ノ力ナリ、

格伯田始テ公會ニ於テ宣説セシトキニハ、言辭拙クシテ、敗  
チ取、ケレバ、發憤シテ言辭ニ學習シ、久シテ怠ラズ、後遂ニ談  
説勢力アリテ人ニ勸誘スル宣論者ト稱セラレ、羅<sup>マントビ</sup>比爾<sup>ル</sup>比  
ハ、始<sup>メ</sup>穀稅法<sup>ヲ</sup>廢スル說<sup>ヲ</sup>駁セルモノナト雖<sup>ニ</sup>、コレニ稱譽  
リシガ後ニハ格伯田ノ說ニ同シケリ、ナト雖<sup>ニ</sup>、コレニ稱譽  
スルニ至レリ、法蘭西ノ國使德路溫<sup>ドーナン</sup>路維士巧ニ<sup>ヨウジ</sup>格伯田<sup>ヲ</sup>  
評シテ「彼人ハ、凡ソ人ノ耐久勞苦ニ由テ事業ニ成就スルト  
チ得ベキ生存セル明證ナリ、彼人ハ、自己ノ賢能<sup>ヲ</sup>功力ニ由テ、  
極卑賤ヨリシテ、至高ノ地位ニ至ル者ノ中ニ於テ、最モ善模  
範<sup>ヲ</sup>具シ人ナリ、彼人ハ、英人ニ賦<sup>ス</sup>ル堅質<sup>ノ</sup>性<sup>ノ</sup>最モ著レ  
タル表様ナリト」云<sup>リ</sup>、

何等ノ情事ニ限ズ、専精ニシテ勤勉ナレバ、必ズ卓然タル大  
名ヲ以テ價銀トナシテコレニ貯選セラル、コナリ、何等ノ  
藝業ニ限ラズ、ソノ絶妙極美ノ地位ハ、傾情ナル人ノ能達フ  
ル所ニ非ズ、人ヲシテ富饒ナラシムルモノハ、他ナシ、勤勉ノ  
手、勤勉ノ心ノミ、人ヲシテ、才智ヲ長ノ、事務ニ當シムルモノ  
ニ、マタ此二者ノミタヒ富貴ノ家ニ生ル、人ト雖ニ、凡ソ  
眞實ノ聲名ハ、心ヲ專ニシ、力ヲ用フルニ非レハ、得ルコ能ハ  
ズ、何ニトナレハ、田畠ノ產業ハ、先祖ヨリ傳リ受ルコナ得ヘ  
ケレモ、學問及才智ノ產業ハ、傳リ受ケラルベカラズ、貨財ニ富  
ル人ハ、己ノ作業ヲ他人ニ爲シメ、コレヲ貯ムコナ做得ベシ、然  
レモ他人ヨリ思慮ノ力ヲ、己ニ得テ、コレヲ貯ムコ能ハズ、又自

ラ脩養スベキノ事ヲ買得ルヲ能ハザルナリ故ニ「凡百ノ事  
業ハ絶妙極美ニ至ルヲハ、特ニ專心勉力ニ由テ<sub>得</sub>セラル  
ベシ」ト云ル教語ハ、貧富ニ通シテ皆用ベシ、蓋德留及ビ吉福  
徳ハ補鞋工ノ藁店<sub>チ</sub>以テ學校ト爲シ、休彌爾列爾ハ、古洛馬  
ノ採石礦<sub>チ</sub>以テ學校ト爲リ、カクノ如ク苦學セザレバ、富  
人ト雖ドセ、百事ソノ妙處ニ至<sub>ル</sub>能ザルナリ、

〔二十五〕 富貴ノ人マタ自助ノ力ヲ要ス

富貴安逸ハ、人ノ才德ヲ脩養スル爲ノ必須ノモノコハ非ズ、  
故ニ古ヨリ今ニ至ルマデ、天下ノ利邦國ノ益ハ、極卑賤ヨリ起  
ル人ノ力ニ賴フ甚ダ多シ、蓋シ安逸驕侈ニ生長スル人ハ、艱  
難ノ事ト爭<sub>アフ</sub>賽<sub>アフ</sub>スルヲ能ズ、又人生ニ欠ベカラサル奮勉剛猛。

ノ力ノチ生シ出ダスト能ハサルナリ、故ニ貧苦ニ逢サルハ人ノ不幸ナリ、然ニ能ク自助ノカラクノ勢力チ發シ、安逸ノ事ト戰テ、コレニ勝タランニハ、不幸チ轉ジテ幸福ト爲スヘシ、蓋安佚ト才德トハ、兩立セザルモハナリ、故ニ人往々己イクラモノ才德チ貶シテ安佚チ買フセノアリ、然ニ正直誠實ナル人ハ、安佚驕侈ト戰フテ、自己ノ勢力チ生シ、自己ニ信仗シテ、遂ニ凱勝カツチ奏スルトナリ、倍根曰ク、世人富ト力ト二者チ能理會スルモハ少シ、故ニ富チ以テ、力ヨリ重モノト思ヘリ、其實ハ、然ラズ、自己ノ力ニ倚頼シ、自ラセレブ泊デナイアルチ守ル、又自ラ儉節カゲンチコノ二者、實ニ人チシテ、自己ノ井水チ呑ミ、自己ノ麵包パンセシメ、又人チシテ、職事チ學習シ、勞作シ、及ソノ當マサニ爲スヘキノ善事チ行ヒ遂シムルコナ

リ、

(二十六) 富貴ニ生レテ征陳ノ苦ヲ甘ズル人

富テ財多キハ人ナシテ、安逸ニ誘カシメ、自暴自棄ニ惑シムルモノナリ、故ニ大產厚資ノ家ニ生テ、遊樂チ観視シ、勤勞ノ事ヲ務テ時日チ送ル人ハ、ソノ榮名、最モ大ナルヲナリ、英國ニ於テ富饒ノ人ニシテ、國家ノ事ニ勤勞シ、危難ノ任ニ當セノハ、甚ダ世ニ崇敬セラル、事ナリ、ベニンシユラノ戰ニ、加比丹ノ次官ナル人、ソノ隊伍ノ傍ニ在リ、深泥ノ中に、艱難行歩スルヲ見テ、或人コレヲ稱贊シ「彼ニ一年ハ產一萬五千金ハ人歩行セリ」ト云ケリ、此時ニ在テ、色拔斯土ト兒ノ寒地、及び印度ノ熱土ニ於テ、爵位アリ資産アル人已ノ國ノ爲ニ、戰鬪ニ

勇ミ、生命ヲ拠タルモノ、多ク芳名ヲ不朽ニ傳タリ、

〔二十七〕 富貴ニ生テ有名ノ學士一ナレル人

富貴ノ人ニテ、理學或ハ工藝ニ從事シ、卓絶ノ名ヲ得タルモノ、少カラズソノ例ニ舉バ、理學ノ父ト稱セラル倍根ノ如キ、藝術ノ士ニ於テハ、烏斯德、倍爾、加便塙西、答爾、模、洛斯ノ如キモノ、是ナリ、洛斯ハ、爵位アル家ニ生タル器學ノ大家ト稱スベシ、然ニモ洛斯セシ爵位ノ家ニ生サレハ、必ズ上等ノ創造者ト稱セラル、ニ至ヘシ、嘗テ一ノ大ナル工場ニ於テ、衆人操作セルトアリ、一ノ工人、洛斯ノ爵位アル人ナルヲチ知ズシテ、強テ洛斯ニ請テ、ソノ頭人トナセシトアリキ、カク迄工事ニ明ナリシナリ、洛斯ノ白ラ製スル望遠鏡ハ、古來ヨリ比

類ナキモノナリ、

(二十八) 名門右族ニ生テ政學文章ニ長ズル人、附羅伯。

比爾、

政學家文章家ニ、名門右族ヨリ出ル人少カラズ、コノ學科ニ  
於テモ、亦勉強學習ノ功チ積ザレバ、成就ニ至ルヲ能ハズ、故  
ニ巴力門ノ頭位ニ在モノハ、必ズ皆勉強勞苦チ極タル人ナ  
リ、巴麥斯敦、大伯、拉設爾、姪士禮立、額拉特斯頓ノ如キ、皆是ナ  
リ、以上諸人ハ、巴力門ノ繁劇ナル時ニ當テ、晝夜トセニ勉勞  
チ作セリ、羅伯。比爾ハ、今世ノ最モ勉強ナル人ナリ、比爾精力常  
人ニ絶レ、常ニ心思チ用テ、吝惜スルコナシ、ソノ履歷チ觀ル  
トキハ、中等ノ資性ナ具ル人ト雖ニ、勉強シテ心チ用ヒ、勞力

シテ倦ムヲナケレバ、許多ノ事業ヲ成就スベキヲナ證知ス  
 ベキナリ、比爾四十年ノ間、巴力門ノ議士ニ列シ、ソノ功勞甚  
 大ナリ、常ニ真心ニ從テ、諸事ヲ行ヒ、必ズ貫徹スルマデニ  
 爲タリ、凡ソノ論辯スルモノ、必ズ豫メ詳カ、學習シテ、然後或  
 ハ言ニ發シ、或ハ文ニ書セリ、ツヒニ倉卒ニ出ルモノナシ、ソ  
 ノ自ラ心力ヲ勞スルヲ、殊ニ過甚ヒトヨリナラズニシテ、人ニ接見フルニモ  
 各ソノ人ノ器量ニ隨テ、コレニ體貼アブガノキ將就シテ、餘力ヲ惜ズ、且  
 又實事習驗ノ智ト、志向堅定ノ力ト、及び、兩目兩手ヲ着實ニ  
 運用スルノ才アリ、トヨリテ就中一事尤モ他人ニ超絶スルモノハ、ソ  
 ノ持論、歲月ヲ閱スルニ隨ヒ、開拓擴充セリ、タフク年已ニ老ト雖  
 ソノ氣象タゞ衰縮セザルノミナラズ、益々粹美純熟ニ至リ、

死ニ至ルマデ、新見異説ヲ聽納スルトチ爲リ、人多ク思ラク、  
 比爾ハ謹慎ニ過タリト、然レモ比爾實ニ從前ノ見識ヲ以テ  
 自ラ善トスルノ心ナシ、蓋シ自ラ善シトスルハ心ハ學問ハ  
 瘋癲ニシテ老年ハ人チシテ復進境アラサラシムルモハナ  
 リ、

(二十九) 勞爾德名爵伯路寒

伯路寒ノ強勉ニシテ倦フナキハ、世人ノ遍ク知トコロナリ、  
 ソノ公務ニ勤勞スルコ、六十年ニ過タリ、ソノ間、或ハ法律或  
 ハ政事、或ハ藝術ニ從事シ、何モ卓然衆ニ超ズトイフコナシ、  
 何ナル工夫ヲ用ヒテ、カクノ如ク、許多ノ事ヲ成就シ得タル  
 ヤ、定テ祕密ノ方アルベシト疑ハル、ホーナリ、或人嘗テ撒

母耳。羅彌爾禮ニ向テ、一ノ新功ヲ企テ爲フチ請ケレバ、異彌爾禮推辭シテ「我ハ、コレヲ爲ノ暇アラズ、伯路寒ナラハ、暇アルベシ、彼人ハ、何事ヲ爲テモ、暇アラズトイフコナシ、所謂秘密ノ方ハ、他ニアラズ、伯路寒一ミニユートハ、暇トイヘトモ、空ク過スコナシ、并ニソノ身體剛彊ニシテ、鐵ノ如シ、老年ニ至リ、尋常ノ人ナラバ、世間勞苦ノ事ヲ辭シテ、安逸ヲ消受シ、床榻ニ凭テ、時日ヲ送ルベキニ、伯路寒ハ、コノ時ヨリ、光緑ノ法ヲ始テ考究シ、心力ヲ勞シ、終ニソノ功夫ヲ成就シ、倫敦巴理ノ碩學名家ヲシテ、集會論定セシムルニ至レリ、且此時マタソノ著セル「若爾日第三ノ時代文藝學術ノ人」トイヘル書ヲ印行シ、又公侯議院ニ於テ、律法及し政事ノ議論ア

ヘル書ヲ印行シ、又公侯議院ニ於テ、律法及し政事ノ議論ア

ル時ニハ、必ズコレニ預リシナリ。細德ニス密士嘗テ伯路塞ニ勧メテ「精強ナル人三人ノ爲テ成就スペキ事功ヲ以テ限ト爲シテ、ソレヨリハ過シ給フヘカラズ」ト云ケレニ。伯路塞ハ、勉強スルヲチ好ミ、久ク習テ癖ヲナセリ。故ニ何ナ一事精ニ心ナ用トモ、コレニテ太過ナリトルスルヲナシ。ソノ爲トヨロ、何事ニ限ラズ極善極妙ニ至ル。ト。猶トセリ。故ニ世人評シテ「モシ伯路塞ヲシテシユーブレッキ(鞋擦ク人)ナラシメハ、英國第一ノシユーブレッキナルヲチ得サルウチハ、勉強シテ止ザルベシ」トイヘリ。

## (三十) 律敦ノ事

伯爾空。律敦ハ、マタ貴族ニ生テ、彊志勉學ノ人ナリ。ソノ著書

ストコロノ書、小説アリ、詩アリ、戯曲アリ、史類アリ、文章アリ、  
 盡ク世ニ稱セラル、又辨論ニ長シ、政學チ善セリ、シテ安逸チ  
 媒ヒ、熱心勉強シテ、妙處ニ至ルヲチ務トセリ、故ニ當時英國  
 著書家ノ中ニ、律敦リュートンノ如ク著書ニ富ミ、啓琴キョウコチ得タルモノハ  
 アラズ、抑セ、射獵チ好ミ、安逸ナ事トシ、屢々宴會ニ赴キ、演劇  
 テ樂ミ、倫敦ロンドン千百ノ歡娛チ極メ或ハ遠ク巴黎パリ、也前羅馬ローマニ  
 遊ブコハ、大產チ擁シ、樂事チ嗜ム人ノ通常ノ習ナルニ、獨リ  
 律敦リュートンハ、一意ニ藝文ノ事ニ努力シ、更ニソノ他ノ嗜好アラサ  
 リケリ、ソノ始ハチニ著セル書ハ、歌詩ノ體ニテ、ウイーヴ エン・ウアイ  
 ルーフラワース〔野草野花〕ト云、ルモノナリシハ、世人ニ毀レタ  
 リ、次ニ作レルモノハ、小説ニシテ、ファルクラン名ナリシハ、マ

Mr. Disraeli

生年二化後禮立珪士

タ敗<sup>レ</sup>チ取<sup>リ</sup>弱志ノ人ナラハ、必ズ著述ノ事チ拠廢スベキニ、  
律敦<sup>リ</sup>ハ、勇敢ニシテ進ミ、堅忍ニシテ捲<sup>ス</sup>ズ、益<sup>ミ</sup>博ク書チ讀ミ、  
務<sup>メ</sup>チ工夫<sup>メ</sup>チ下<sup>ス</sup>シ、終ニ敗<sup>レ</sup>チ轉ソテ功トナシタリ、アルクランド  
チ著<sup>セ</sup>セシ後、一年ニ満<sup>メ</sup>ズシテ、ペルハム<sup>書</sup>名世ニ出デ、ソノ後三十  
年<sup>\*</sup>ノ間、陸續<sup>トシテ</sup>書<sup>ナ</sup>著<sup>シ</sup>、文場ニ名<sup>ナ</sup>震タリ、

(三十一) 珪士禮立ノ事

珪士禮立<sup>マタ</sup>、マタ勉強學習ノ力ニ由<sup>テ</sup>、盛名<sup>チ</sup>世ニ得タル人ナ  
リ、ソノ首先ハ律敦<sup>トシテ</sup>同シク、文場ニ馳騁<sup>セシガ</sup>、マタ屢々<sup>シテ</sup>敗  
北シタル後ニ、功績<sup>ヲ</sup>奏セリ、ソノ著<sup>セ</sup>セルウラン<sup>一</sup>ラス<sup>テ</sup>イルチフ  
アルロイ及レホルシミナレイエビノク俱ニ世人ノ講笑<sup>チ</sup>、受<sup>ケ</sup>、文辭  
ノ頗狂ト稱セラレタリ、然ドセ、珪士禮立廢沮セズシテ、功夫<sup>シテ</sup>

ナ續タリ、其後著セル、コニングスヘイ、サイシル、タンクレトハ、果シテ  
 妙絶ニシテ世チ驚セリ、姪士禮立マタ辯論ニ長セル士ナリ、  
 始メ百姓議院ニ於テ大聲壯語ナ以テ宣説セシガ、一句ニト  
 ニ大衆ニ笑タリ、然ニ收場ノ一語、後日ノ讃ナ爲タリ、「予平生  
 幾度モ、計多ノ事ナ爲始タリシガ、終ニ至テ必ズ功積ナ成就  
 セリ、予今コノ席ナ退クヘシ、然ドモ、諸君吾ノ議論ナ覲レン  
 時ハ、必ズ來ルベシ」ト云ケルガ、果シチソノ時來リテ、姪士禮立ハ  
立公會ノ中ニ於テ、次ニ衆人ノ視聽ヲ驚シタリ、姪士禮立ハ、  
 莽常少年ノ一度敗績スレバ、輒チ退縮シテ、氣チ喪シ、歎息シ  
 テ問ナ發スルガ如ナラヽ、却テ益々勤苦シテ功ヲ用タリ、常  
 ニ心ヲ留メテ、己ノ短處ヲ改メ、聚聽ノ時ノ儀観ヲ學じ、言語

ノ法ヲ習鍊シ、又務テ巴力門ノ典故事實ヲ記憶ス、カクノ如ク積久ノ勉力ヲ經テ、方ニ始テ其志ヲ達シケリ、襄貳敗績シタル痕跡、盡ク抹去テ、巴力門論辨家ノ最モ完全ニシテ最モ效能アルモノト、一世ニ許サル、ニ至レリ、

〔三十二〕

窓圖窓主ノ論并ニ多克未爾ノ事

上ニ記スルトヨロ、及ビコノ下ニ錄スル所ノ古今人ノ例ヲ觀ルーキハ、人タルモノ、自己發奮勉勵ノ力ニ由テ、許多ノ事業ヲ成シ得ベキヲ、ナ理會スベシ、然ニモ、一生ノ間、他人ヨリ、輔助ノ益ヲ得ルフ、亦大ナレバ、コニ着眼セザルベカラズ、  
詩人窓圖窓主曰ク、コニニ二事アリ、互相背反スルモノ、如クニシテ、相並ニデ行ガルベカラサルモノアリ、即チ堅ク人ニ倚

Alexis de Toeplitzville

年敵生文化二年安歿六

頼スルト堅ク自己ニ倚頼スルトノ一事ナリ。凡ソ人幼年ヨリ老年ニ至ルマデ、身體ノ養育ト、徳性ノ修養ト、皆共ニ他人ヨリ裨益ヲ受ルト、少カラズ、故ニ最モ良善ナル人、及最モ剛強ナル人常ニ他人ヨリ助カ得タルトナ、最モ遠ニ招見スルコナリ。亞歷西士トモ多克未爾ノ屢勝ナ引テ、コレチ證スヘシ、  
 多克未爾ノ父ハ、法國ノ貴位アル人ニシテ、ソノ母ハ有名ノ馬背士爵也。孫ナリ、ソノ家世隆赫ナル故ニ由テ、往ニ二十一年歳ニ及ンデ、華瑟爾士ノ陪訟官ニ任セラレタリ、然ルニ、自ラ思ハ、子コノ職住ヲ受得タルトハ、吾身ノ功勞アルニ由ニ非ズ、故ニ、コレヲ辭シ去テ、今ヨリハ、自己ノ力ニ由テ、後來ノ榮達ヲ取ヘシト、迄ニ毅然トシテソノ任ヲ罷テ、合衆國ニ遊ヒ

ケリ、ソノ有名ノ書デモソクラシイ、ソノ、アメリカト云ルセノハ、コレニ由テ成就シタルナリ、ソノ友哥士<sup>スティウト</sup>體復<sup>ト</sup>德<sup>ト</sup>苦門的<sup>ト</sup>ハ多<sup>ト</sup>克<sup>ト</sup>未<sup>ト</sup>爾<sup>ト</sup>、偕ニ旅行セルモノナルガ、多<sup>ト</sup>克<sup>ト</sup>未<sup>ト</sup>爾<sup>ト</sup>、ノ旅中勉強ニシテ倦<sup>ト</sup>サルコテ記シテ曰ク、「ソノ性質、酷<sup>ト</sup>タ懶惰ナル」チ嫌<sup>リ</sup>、行旅スル時ト、休歇スル時トヲ論セズ、ソノ心ハ、勞ニ工夫チ用タリ、亞歷西士ト談話セルヒノ、中ニ、ソノ最<sup>ト</sup>セ愉快ナルモノハ、乃チソノ最<sup>ト</sup>要ナルモノナリ、曰ク「凶日ハ失シ日ナリ。即チ惡ク費セシ日ナリ。分毫モ光陰チ失ヘバ、懊悵ニ堪ヘズ、多<sup>ト</sup>克<sup>ト</sup>未<sup>ト</sup>爾<sup>ト</sup>、嘗テ一友ニ書チ與テ曰ク「人一生ノ間、全<sup>ト</sup>ク作<sup>ト</sup>用<sup>ト</sup>止ルヲチ得ル光陰ハ、アラサルトナリ。蓋シ自己ノ外ヨリ得タル力ト、及自己ノ内ヨリ生ズル力トハ、共ニ缺<sup>ク</sup>ヘカラザ

ルモノナリ、余嘗テ斯世ノ人チ、<sup>コトニ</sup>寒ノ地ニ行旅スルモノニ  
比喩シタリ、寒氣愈々甚キ地ニ至レハ、行歩愈々速ニセサル。  
チ得ズ、人心ノ最大ナル病害ハ、寒氣ノ如シ、故ニコノ怕ル  
ベキ病害ニ抵抗セント欲セバ、人マサニ心思チ運用シ、又朋  
友ト共ニ職事ヲ勉メ、<sup>ハラタ</sup>曹セ間断ナカルヘシト云リ、  
〔三十三〕 多克未爾他人ヨリ助チ得タルコチ招<sup>アガフ</sup>スル

## 事

多克未爾ハ、自己勉強ノ力チ出シ、自己ニ憑頼スルヲチ、最要  
ノ目的ト爲シ人ナリ、然レモ亦他人ノ資助及ヒ扶掖チ重ン、  
ヨレチ招認スルヲ最深リシナリ、蓋シ天下ノ人、全ク他人  
ノ助チ受サルモノナシ、特ニ多少ノ異アルノミ、多克未爾、ソ

ノ友徳。客兒臥禮及じ斯士弗爾士ヨリ裨益ヲ受タルヲナ招  
認シ、ソノ恩惠ニ感ゼリ、コレソノ神志ノ助チ、客氏ヨリ得、ソ  
ノ徳行ノ助チ、斯氏ヨリ得タレバナリ、ソノ客氏ニ與ル書ニ  
曰ク、余ノ信任スルトコロ、獨足下ノ心アルノミ、足下ノ余ヲ  
感化スルヲ、質ニ深シトイフベシ、零細ノ行事ニ於テハ、他人  
ヨリ裨補ヲ得タルモノ多シト雖ニ、志意ノ基礎ニ創メ、品行  
ノ根本ヲ立ルニ至リテハ、獨足下ノ力ニ賴リ、トダモタ  
ソノ妻馬利ヨリシテ己ノ志意ヲ保存シ、學問ヲ成就スルヲ  
ノ助チ得タルヲナ招認セリ、ソノ説ニ思ラク、心志高潔ナル  
婦人ハ、ソノ夫ノ品行ヲシテ自ラ貴ラシメ、性質卑汚ナルモ  
ノハ、必ズソノ夫ヲ化シテ自ラ賤カラシムルモノナリト云

リ、

(三十四) 人ハ自己ノ身ヲ以テ第一ノ 精手トナスベシ  
タスクルヒト 人ノ品行ハ無數ノ精美ナル事物ニ由テ、感化 頭陶セラルハ  
ケンラヘタウ フナリ、即チ或ハ古人ノ儀範及ビ格言ニヨリ、或ハ吾身ノ遭 際ニヨリ、或ハ文字ニ由リ、或ハ朋友ニ由リ、他人ニ由、或ハ今  
カジニヨリ ● 日ノ世上ニヨリ、或ハ祖宗ノ遺 コロノ嘉言善行ニ由テ、  
コロヘ 肢成セラル、フナリ、蓋シコレ等ノ感化ノ力、誠ニ大ナ ケンダチノクレ  
ケンダチタウ リト雖ニ然ドモ、人ニ自己ハ福祉、及自己ハ徳行ハ皆身自テ、主宰トナリ、勤テ倣 ナス フニヨリテ得ルフナリ、故ニ智者仁人トナレルモノ、他人ノ助チ得タルヲ多シト雖ニ、ソノ主要ハ、ソノ自己ノ身、即チ絶好ノ 精手タルベキト是亦實ニ疑チ容ヘ  
タスクルヒト

カラズ、

西國立志編第一編終

